

人民元週間レポート

2026年8月21日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

回顧: USDCNYは約3年半ぶりに6.72台まで下落。JPYCNは一時的に上昇する場面はあったものの、円安基調継続

- ドル人民元(USDCNY)は17日、6.74台半ばでオープン。発表された7月国内主要経済が総じて市場予想を下回る低調な結果となったものの、人民元相場への影響は限定的。日中はドルインデックスの下落を横目にドル安人民元高の流れとなり、一時6.73台後半まで下落する場面が見られたものの、海外時間にかけて6.74台を回復。18日は6.74台でレンジ推移し、19日は再び6.73台後半まで水準を下げた後、海外時間に米財務省が米国債買戻し計画を発表したことを受け、米金利が低下する中、一段とドル売りが進む展開にUSDCNYは2023年2月以来約3年半ぶりに6.72台半ばまで下落。20日も引き続き6.72台を中心に推移し、21日午前11時時点では6.72台前半にて推移している。
- 円人民元(JPYCN)は17日、4.23台後半でオープン。その後じりじりと円安が進み、4.22台まで下落。18日は4.22台を中心にレンジ推移し、19日は米財務省が長期国債を対象にした買戻し計画を発表したことを受け、ドル円が158円台前半まで急落する中、JPYCNは一時4.25台後半まで上昇した。20日はドル円が再び159円台に戻す中、JPYCNも4.22台まで水準を戻す展開となった。21日午前11時時点では4.22台後半にて推移している。

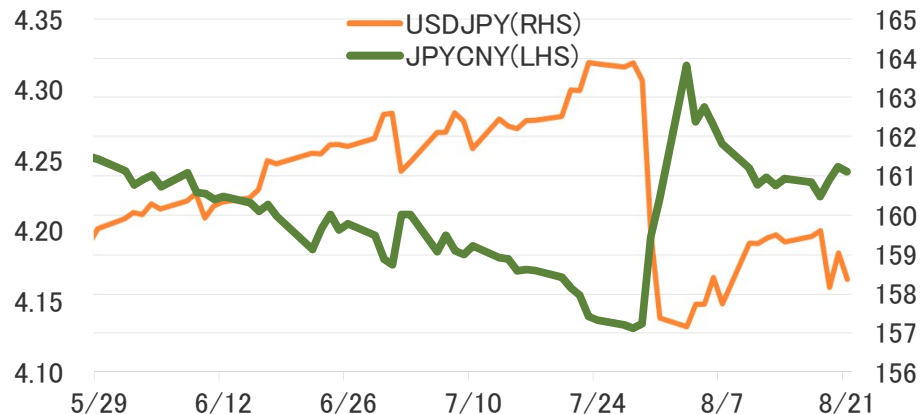
見通し: 来週はジャクソンホール経済政策シンポジウムに注目だが、人民元高トレンド継続を見込む

- USDCNYは目新しい材料に欠ける状況ながらもじりじりと元高方向に推移しており、引き続き緩やかな元高トレンド継続を見込み。足元では軟調な米経済指標を背景に、米FRBの利上げペース鈍化の見方が強まっており、全般的にドル高が進みにくい中、USDCNYに関しても上値を押さえられている印象。来週は27-29日の日程でジャクソンホール経済政策シンポジウムが開催され、同日程の中で28日にはウォーシュFRB議長が講演を行う予定となっている。同氏より9月FOMCにおける利上げ期待が高まる発言が見られれば、ドル高人民元安に振れる可能性もあるため留意が必要だが、そのような展開になった場合においても依然として人民元高圧力が根強いことを踏まえれば、一時的な値動きにとどまるものと思われる。
- JPYCNについては、引き続き円安基調継続を見込むものの、ドル円が介入警戒感を背景に160円手前で上値が重くなっていること考えると、JPYCNも短期的には4.22-4.24付近でのレンジ推移を基本線に考えたい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



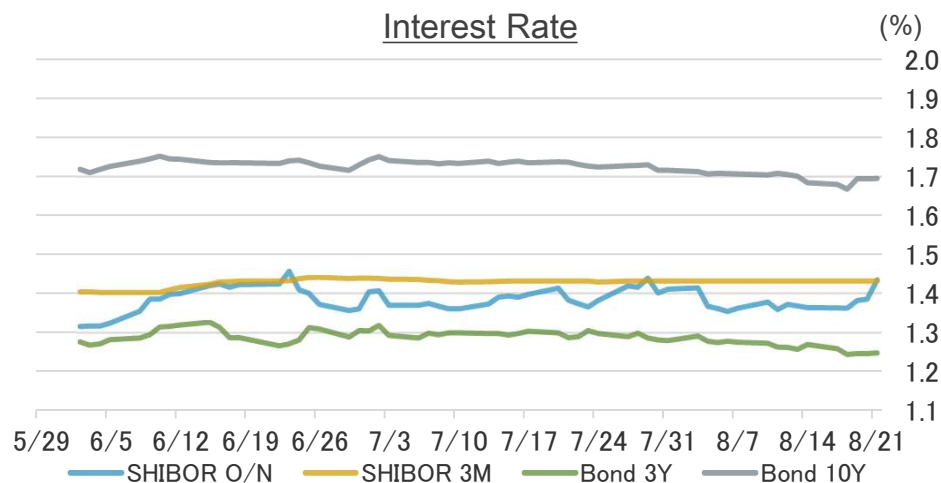
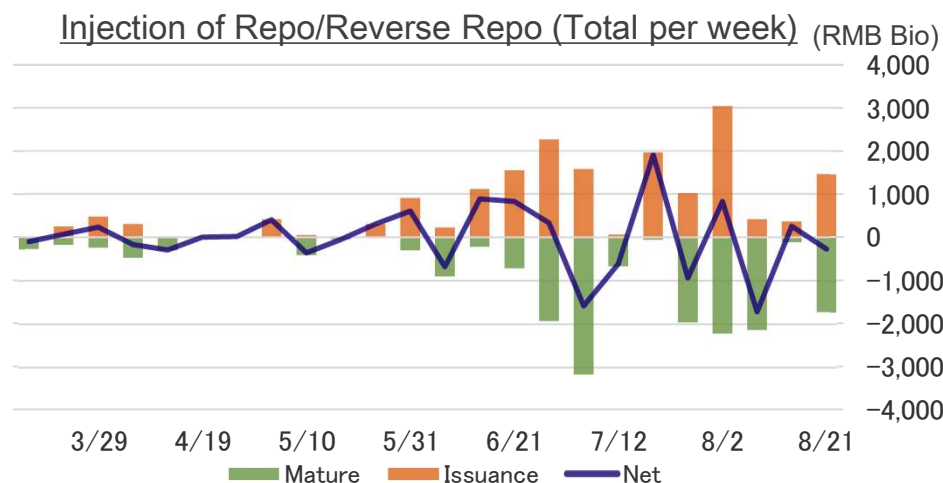
【人民元金利概況】

回顧: 債券市場は国内主要経済指標の結果等を受け、一時的に金利低下

- PBOCは7日物/翌日物リバースレポを通じて合計1兆4,576億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで2,720億元の資金吸収を行った。なお、今週は週初17日より4営業日連続で7日物リバースレポによるオペを見送っており、PBOCは翌日物リバースレポを中心とした資金供給オペとなった。
- 短期資金市場は週初に税期となるも、PBOCによる翌日物資金供給オペに加え、市場参加者からの大口資金放出などもあり、週前半は資金流動性は潤沢な状況が継続。一方で、週後半は税期影響が剥落したものの、20日にはPBOCの日次資金供給オペが見送られる中、資金流動性がややタイト化。金曜日に、O/N金利は1.43%付近に上昇。
- 債券市場は、17日に発表された7月国内主要経済指標（小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資）が総じて低調な内容となったことなどを受け、小幅に金利低下するも、週後半にかけて金利低下幅を縮小し、前週末比でほぼ横ばい推移。足元で2年債利回りは1.24%付近、5年債利回りは1.39%付近、10年債利回りは1.69%付近にて推移している。
- 20日には1年物/5年物LPRが発表され、それぞれ市場予想通り3.0%/3.5%に据え置かれた。

見通し: 足元は材料難な状況も、来週はジャクソンホール経済政策シンポジウムに注目

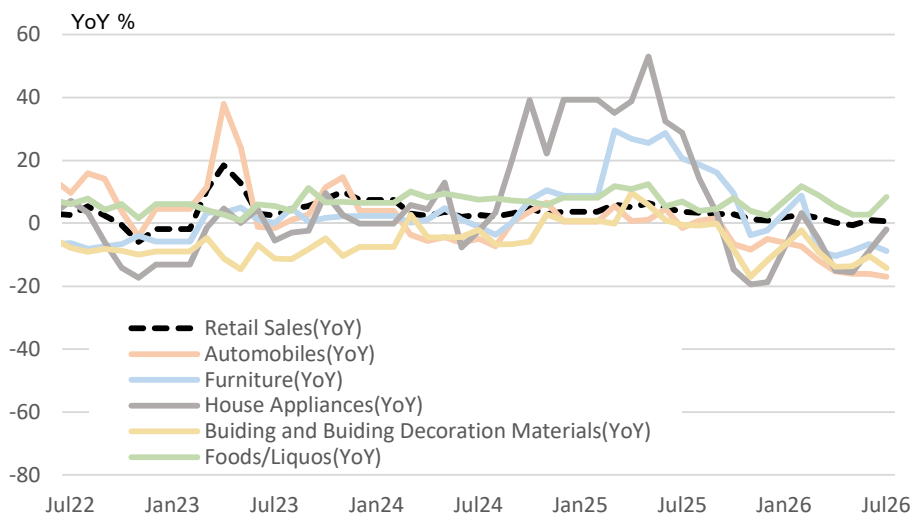
- 短期資金市場では週後半にかけて一時的に金利が上昇するも、総じて安定した資金流動性が継続している状況。PBOCは翌日物リバースレポを中心とした資金供給オペを行うなど、緩和的な政策スタンスを継続していることから、O/N金利は1.3-1.4%付近での安定推移を見込む。
- 今週は主要な国内経済指標が相次いで発表され、総じて市場予想を下回る結果となったことを受け、今後の政策動向には注目したい。一方で、足元は材料難の様相であり、なかなか動きづらい展開を予想する。来週は27~29日の日程でジャクソンホール経済政策シンポジウムが開催され、28日には同シンポジウム内でウォーシュFRB議長の講演が予定される。9月FOMCに向け利上げを示唆するような発言が見られれば、中国の金融政策に影響する可能性もあり留意したい。



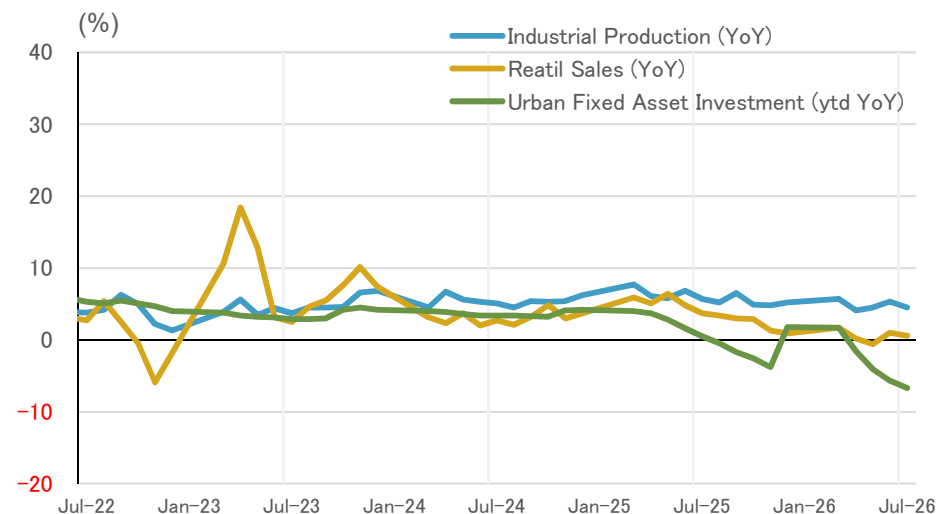
【TOPICS】 7月国内主要経済指標を公表

- 8月17日、国家統計局は7月小売売上高・鉱工業生産・都市部固定資産投資を公表した。内容としては小売売上高が前年比+0.6%（予想+1.5%、前回+1.0%）、鉱工業生産が同+4.5%（予想+5.0%、前回+5.3%）、都市部固定資産投資（年初来前年比）は▲6.7%（予想▲6.2%、前回▲5.7%）となり、総じて市場予想・前回の内容を下回る低調な結果となった。
- 個人消費を映す小売売上高の内訳を見ると、自動車が前年比▲17.0%と前月からさらにマイナス幅が拡大した他、補助金政策の効果一服等を背景に、家電（同▲1.9%）や家具（同▲8.8%）などは引き続き前年比マイナス圏での推移となった。また不動産市況の低迷等から建築/装飾材が同▲14.2%となるなど、全体を押し下げる結果となった。
- 停滞が続く内需の拡大を重点課題として掲げる中、経済指標は依然低調な結果にとどまる。かかる中、7月に開催された中央政治局会議の公表文では、足元の中国経済の状況を踏まえ下期にかけて追加的な対応を示唆する内容が示されるなど、今後の政府の政策動向には注目していきたい。

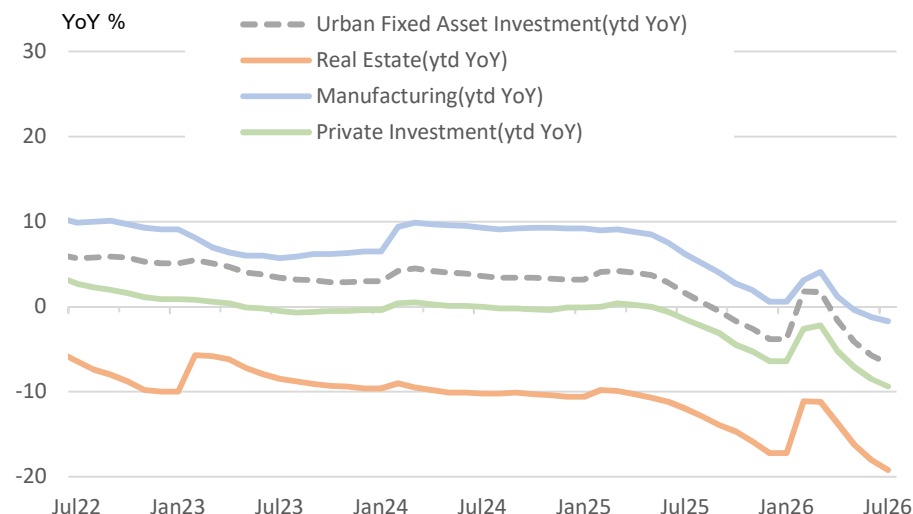
小売売上高(内訳)



小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資



固定資産投資(内訳)



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
8/17	6.7440	6.7440	6.7370	6.7382	6.7873
8/18	6.7440	6.7454	6.7419	6.7427	6.7905
8/19	6.7428	6.7439	6.7250	6.7377	6.7854
8/20	6.7320	6.7338	6.7203	6.7239	6.7808
8/21	6.7250	6.7250	6.7192	6.7205	6.7817

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
8/17	6.7433	6.7439	6.7376	6.7431	6.7419
8/18	6.7430	6.7478	6.7420	6.7463	6.7451
8/19	6.7463	6.7487	6.7279	6.7313	6.7437
8/20	6.7313	6.7321	6.7201	6.7253	6.7239
8/21	6.7253	6.7257	6.7180	6.7187	6.7220

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	8/17	LOW		HIGH	8/21
ON	1.3620	1.3610	~	1.4340	1.4340
1M	1.4162	1.4162	~	1.4175	1.4173
3M	1.4300	1.4300	~	1.4300	1.4300
6M	1.4500	1.4500	~	1.4510	1.4510
1Y	1.4800	1.4800	~	1.4800	1.4800

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7440	6.7454	6.7192	6.7205
100JPY/CNY	4.2376	4.2480	4.2203	4.2419
EUR/CNY	7.8074	7.8697	7.7989	7.8697
HKD/CNY	0.85912	0.85987	0.85684	0.85701
GBP/CNY	9.1370	9.1840	9.1192	9.1840

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	159.25	159.78	158.03	159.05
EUR/USD	1.1569	1.1711	1.1564	1.1678
EUR/JPY	184.06	186.02	183.93	185.75
GBP/USD	1.3532	1.3676	1.3520	1.3631
AUD/USD	0.7077	0.7166	0.7067	0.7114

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行